

出展者一覧

コンサルティング

北村エコノミックセキュリティ 合同会社
サイバー要員訓練システム、経済安全保障分析ツール

株式会社クニエ / 株式会社みずほ銀行 / 損害保険ジャパン株式会社 / SOMPO リスクマネジメント株式会社

※クニエ(2025年10月1日より「フォーティエンスコンサルティング」に商号変更予定)
サプライチェーンリスクの多角的解説と最適化シミュレーション

株式会社 KPMG Forensic & Risk Advisory
インテリジェンスを活用した経済安保対策の高度化支援の取り組み

デロイト トーマツ ファイナンシャルアドバイザー 合同会社
クライシスマネジメントサービス(不正・不祥事対応支援)

ニュートン・コンサルティング 株式会社
経済安全保障・地政学に関する態勢構築、リスク分析、対応戦略の立案など、さまざまな支援メニューをご紹介しますとともに、弊社独自の調査レポートも配布します。

PwC Japan グループ
リスク/変化に対応するレジリエントな経営管理の実現をご紹介します

Fortis Intelligence Advisory 株式会社
・技術流出対策
・物理×サイバーセキュリティの総合リスク評価

株式会社 レイヤーズ・コンサルティング
リスク管理を含むビジネスコンサルティングをグローバルに展開

法律事務所

TMI 総合法律事務所
経済安全保障関連リスク対応・体制構築支援サービス(リーガルサービス・コンサルティング)

行政書士法人 メイガス国際法務事務所
安全保障関係の許認可対応(外為法、化兵法、武等法)

弁護士法人 レオユニテッド銀座法律事務所
経済安全保障推進、情報管理、人的リスク管理のリーガルサポート

輸出管理

トムソン・ロイター 株式会社
安全保障貿易管理ソリューション・懸念取引先スクリーニング・HSコード一元管理・最新貿易規制・法令データベース

LexisNexis Risk Solutions
LexisNexis® Bridger Insight® XG
信頼できる制裁データと先進の分析技術で、コンプライアンスの未来を切り拓く。

サイバーセキュリティ

株式会社 Acompany
1. 秘密計算(Confidential Computing)ソリューション
2. プライバシーガバナンスソリューション

アンカーテクノロジーズ 株式会社
Google Threat Intelligence / Maltego / Censys / GreyNoise / Spur

株式会社 インテリジェントウェイブ
技術流出を防ぐ国産 DLP 製品「CWAT」を展示・講演します。

SCSK 株式会社 / Yubico/ ソフト技研
認証強化ソリューション YubiKey × YubiOn

S2W
XARVIS - ダークウェブ / Telegram のモニタリングおよびハッカー識別ソリューション
QUAXAR - 統合サイバー脅威インテリジェンスソリューション、潜在的な脅威に積極的に対応

Google Cloud
クラウドだけじゃない! 脅威インテリジェンスと AI によるセキュリティの変革

Claroty
OTセキュリティプラットフォームのグローバルリーダーです。

ジュビターテクノロジー 株式会社
「Semantic AI」搭載 Libraesva

セイコーソリューションズ 株式会社
一方向通信装置「データダイオード」(参考出品)をご紹介します。

カンファレンス、出展者の詳細は公式ホームページをご確認ください

●お問い合わせ先
時事通信社 展示会事務局
(ECONOSEC JAPAN 事務局)

〒103-0025
東京都中央区日本橋茅場町 3-12-2 ASK ビル 5 階((株)エヌイーオー企画内)
Tel : 03-5843-6975 Mail : es@econosec.jp

※順不同 8月6日現在

SecurityScorecard 株式会社 / 株式会社 ネットワークバリューコンポネツ
制度化直前のサプライチェーンのセキュリティリスク対策

株式会社 ZenmuTech/ 株式会社 ロジック・アンド・デザイン / イニシャル・ポイント 株式会社
秘密分散による異次元セキュリティプロテクションソリューション

TeamT5 株式会社
ThreatVision, ThreatSonar

チェック・ポイント・ソフトウェア・テクノロジーズ 株式会社
ASM と脅威インテリジェンスを統合した「外部リスク保護」

株式会社 データクレス
「DataClasys(データクレス)」

テクマトリックス 株式会社 / RSA Security Japan 合同会社
企業向けパスワードレス認証でフィッシング対策の MFA と SSO

デジタルアーツ 株式会社
Web セキュリティを中心とした国産プロダクトの提供

株式会社 トインクス / アクセリア 株式会社
OT・IT 両分野を網羅するトレーニングサービスをご提案します!

日本サイバーディフェンス 株式会社 / Fivecast Pty Ltd.
オープンソースインテリジェンス (OSINT) ソリューション Fivecast ONYX(ファイブキャスト・オニクス)

日本電気 株式会社
AI がシステムのリスク診断を自動化し、継続的な対策実行を支援

日本ブルーポイント 株式会社
Proofpoint ITM (Insider Threat Management)

株式会社 ファイブドライブ
経済安全保障時代におけるサイバーセキュリティ対策の在り方

株式会社 Blue Planet-works
Blue Planet-works の提供する AppGuard は、従来サイバー攻撃対策の常識を変えシステムの要撃化(ハードニング)を実現する国産のセキュリティ製品です。

株式会社 ブロードバンドセキュリティ
XDR×SOC で実現する ~ 脅威検知から封じ込めまで~

Helios Design 合同会社 / SOCRadar
SOCRadar ダークウェブ監視・脅威インテリジェンス

株式会社 マキナレコード
Flashpoint,Silobreaker,Anomali,Lens,NexusXplore,VulnDB, セキュリティコンサルティング

クラウドサービス

さくらインターネット 株式会社
さくらインターネットは、国産事業者として唯一「さくらのクラウド」で政府機関よりガバナメントクラウドに仮認定を受けました。信頼性と柔軟性を備えた国産クラウドを出展いたします。

ブロックチェーン

Casley Deep Innovations 株式会社
非サーバー型機密分散ストレージサービス「furehako」
~web3 で脱クラウド化、もっと安全なデータ管理を~

ジーシーシー 株式会社
「smartTERAS®建機」|「smartNAME」

Japan Open Chain
国産ブロックチェーン Japan Open Chain のご紹介

チェイナリシスジャパン 株式会社
能動的サイバー防御、ランサムやハッキングを分析追跡する資機材

Digital Platformer 株式会社
「信頼の空白地帯に、技術で橋をかける」というテーマのもと、生成 AI やディープフェイクによって本人確認が困難になる現代社会において、「人間の信頼性」をデジタルに可視化し、安全に証明するための新たな認証のあり方を提案します。

データ解析

Sayari Labs, Inc.
世界最大級の企業・貿易取引データとリスクのつながりを可視化

Strider Technologies
Strider は、組織がテクノロジーとイノベーションを確保し、発展させるための戦略的インテリジェンスのリーディングカンパニーです。

ダウ・ジョーンズ・ジャパン
コンプライアンス、法的リスク・風評リスク対策ソリューション

株式会社 日本経済新聞社
【日経リスク&コンプライアンス】
【日経リスクインサイト】

Babel Street Rosette 株式会社
経済安全保障における OSINT 最新活用事例のご紹介と実演

株式会社 Preferred Networks
国産生成 AI で切り拓く新たな価値創造

株式会社 FRONTEO
■コンサルティングサービス ■KIBIT Seizu Analysis

ムーディーズ・ジャパン
企業データおよび取引先デュー・デリジェンス対応ソリューション

フェイクニュース、偽情報の分析

株式会社 コンステラセキュリティジャパン
サイバー・認知脅威分析、ソーシャルメディア脅威対策支援

株式会社 Japan Nexus Intelligence
偽情報や悪意ある情報拡散に対し、分析・発信戦略策定を提供

株式会社 Sola.com
クロスプラットフォーム統合脅威情報・影響力工作収集分析システム「Omni Oculus(オムニオクルス)」と関連デモンストレーションの展示。

Intel-Tech ゾーン

デジタルテクノロジー 株式会社
セキュリティ・クリアランス制度、モノの管理も確実に

日鉄ソリューションズ 株式会社
経済安全保障に関する業務をサポートする最先端 OSINT 調査プラットフォームを提案します。

日東ホルカム 株式会社 / 日東造機 / ビーシーキッド
日東造機の CrushBox(クラッシュボックス) データ物理破壊装置、及び日東ホルカムのHORUKAMU(TBN-1014HK-H3)タブレット端末分解装置の展示と、セキュリティ・クリアランス法制化のデータ廃棄トレーサビリティを実演!

ナスクインターナショナル 株式会社(機材提供)
出展機材: Evolv Technology 社製 Evolv Express(米国) Evolv Express は、米国を中心に世界各国のテーマパーク、スタジアム、イベント、官公庁などに導入されている AI 搭載の次世代型セキュリティゲートです。

大学・研究機関・公的機関

警察庁
パンフレットの配布、動画放映 ほか

公安調査庁
公安調査庁の業務や役割、経済安全保障、サイバー攻撃の現状などについてのパネルを展示するとともに、各種資料を配布。併せて、広報動画や経済安全保障、サイバー攻撃に関する啓発動画を放映。

公益財団法人 国際文化会館 地経学研究所
地経学研究所研究員による分析・調査レポート、動画コンテンツのご紹介

公益財団法人 東京都中小企業振興公社 東京都知的財産総合センター
「重要な技術に関する知的財産保護事業」をご活用ください。

一般社団法人 内外情勢調査会
国際情勢や経済安全保障、危機管理全般などをテーマに開催する会員制講演会の情報提供と会合に関する資料の展示

一般財団法人 日本サイバー犯罪対策センター(JC3)
・JC3の活動概要
・官民連携情報共有のしくみ
・国際連携活動

その他

AFP 通信社・時事通信社
AFP の国際記事と AI 翻訳を併読できるニュースウェブ「FASTLOOK」を展示。

三菱 UFJ 信託銀行 株式会社
ネガティブニュースを見逃さない! 「NEWS AI SEARCHER」で情報収集をスマートに



【公式 HP】
<https://econosec.jp/>

ご来場案内

ECONOSEC JAPAN 2025

経済安全保障対策会議・展示会
Economic Security Exhibition & Conference

新たな国際秩序と企業の経営戦略への指針

9月30日(火)・10月1日(水) 10:00-17:00

池袋・サンシャインシティ 展示ホールB・特別ホール501号室

主催 **エコノセック・ジャパン実行委員会** 時事通信社

後援 内閣府、警察庁、金融庁、総務省、公安調査庁、外務省、文部科学省、農林水産省、経済産業省、国土交通省、防衛装備庁、東京都、(独)日本貿易振興機構(JETRO)、(独)中小企業基盤整備機構

協賛 (一社)日本経済団体連合会、(公社)経済同友会、日本商工会議所、全国商工会連合会、(一社)日本貿易会、(一社)全国銀行協会、(一財)安全保障貿易情報センター(CISTEC)、(公財)公共政策調査会、(一財)日本サイバー犯罪対策センター(JC3)、(一社)日本危機管理学会、(一社)内外情勢調査会

入場料 無料(但し、VIP招待券持参者および事前登録者のみ)

経済安全保障への対策は、喫緊のリスクマネジメントです 気鋭80企業・機関のサービス・情報をご活用ください

【ご来場対象】

- 基幹インフラ企業
- サプライチェーンを構成する製造業など
- 重要技術を有する中小企業
- 公的機関 研究機関
- 商工会議所 商工会

実行委員会メンバー

エコノセック・ジャパン 実行委員会 委員長 細川 昌彦 明星大学 経営学部 教授	泉谷 晃 アマゾン ウェブ サービス ジャパン合同会社 公共政策部 プリンシパル	上野 麻子 三菱電機株式会社 リスクマネジメント・経済安保戦略部 Chief Expert 新領域リスク・経済安全保障副統括	高澤 美奈 日本マイクロソフト株式会社 政策渉外・法務本部 政策渉外担当部長
副委員長 鈴木 一人 東京大学 公共政策大学院 教授 公益財団法人 国際文化会館 地経学研究所長	板橋 功 公益財団法人 公共政策調査会 理事 研究センター長	白石 和泰 TMI 総合法律事務所 パートナー 弁護士 防衛・経済安全保障プラクティスグループ共同代表	ビヴェット 久美子 PwC Japan 合同会社 地政学リスクアドバイザー ディレクター
	副島 一也 ニュートン・コンサルティング株式会社 代表取締役社長	久光 徹 株式会社FRONTEO 経済安全保障室 研究開発部長	

ご来場方法 公式ホームページでの **事前来場登録の審査申請が必要** となります。

STEP1 事前に来場登録審査を申請

STEP2 事務局にて申請内容確認

STEP3 入場可否のご連絡

STEP4 来場者 ID を印刷し持参

STEP5 当日受付にて本人確認の後、入場

※招待コードをお持ちの方はご入力ください。登録審査の一部を免除させていただきます。

顔写真つきの公的身分証とお名刺をお持ちください

事前来場登録はこちら
<https://econosec.jp/visitors-guide/>

カンファレンス聴講は審査通過後、別途聴講登録が必要です。

【個人情報の取り扱いについて】
ご登録いただきました個人情報については、(株)時事通信社の個人情報保護方針に基づき、(株)時事通信社および運営会社にて厳重に管理いたします。また、治安関係の公的機関より要請があった場合には、情報を提供することがあります。なお、ご登録いただいた方には、展示会情報のご案内(ダイレクトメール、E-mail)をお届けする場合があります。

会場 **池袋・サンシャインシティ** 展示ホールB(総合受付)・特別ホール501号室(メインカンファレンス会場)
東京都豊島区東池袋 3-1-4 文化会館ビル 4F-5F

電車 東池袋駅から ▶ 6・7番出口より地下通路で徒歩約8分	池袋駅から ▶ 35番出口より徒歩約13分	バス 東池袋四丁目(サンシャイン前)停留場から ▶ 徒歩約9分	お時間に余裕をもってご来場ください
---------------------------------------	------------------------------	--	--------------------------

詳しいアクセスはこちら

メインカンファレンス(A会場)

【1日目】9月30日(火)

10:30-11:15 **A1-1** **基調講演 / 対談**

わが国の経済安全保障について

ゲスト
小林 鷹之氏
衆議院議員

ホスト
エコノセック・ジャパン
実行委員会 委員長
明星大学 経営学部 教授
細川 昌彦氏

わが国の経済安全保障を巡る動きは激動しています。米中対立の中で、中国はレアアースなどの輸出規制をし、日本企業もその対策に追われています。また、米国とは日米関税合意で、経済安保に関する重要産業において日本企業による対米投資を後押しします。企業の今後の投資戦略が重要になってきます。
日本においてもセキュリティ・クリアランス制度や技術管理への取り組み、さらには能動的サイバー防御など官民連携の施策を進めています。
こうした内外の経済安保の動きを踏まえて、小林鷹之元経済安保担当大臣をお迎えして、今後の課題と展望を考えます。

11:30-11:55 **A1-2** **実行委員プレゼンテーション**

レジリエンス時代の経営とリスク管理

PwC Japan 有限責任監査法人 パートナー 八木 晋氏

12:05-12:30 **A1-3** **実行委員プレゼンテーション**

地経学の分岐点：米国動向と世界の選挙 (公財)国際文化会館 地経学研究所 事務局長 山崎 浩澄氏、プログラムオフィサー 大内 真氏、研究員 石川 雄介氏

12:45-13:45 **A1-4** **シンポジウム**

トランプ政権時代における日本の経済安全保障

ゲスト
(公財)国際文化会館 地経学研究所 主任客員研究員 (株)双日総合研究所 チーフアナリスト 大矢 伸氏

モデレーター
エコノセック・ジャパン実行委員会 副委員長 東京大学 公共政策大学院 教授 (公財)国際文化会館 地経学研究所長 鈴木 一人氏

ゲスト
TMI 総合法律事務所 特別顧問 緋田 順氏

モデレーター
PwC Japan (同) 地政学リスクアドバイザー ディレクター ビヴェット 久美子氏

第2次トランプ政権は、第1次政権の対中貿易戦争を、同盟国も含めた全世界に仕掛けている。日本は7月末に関税合意を結んだが、これまでのような自由貿易を基礎とした経済関係を築くことが難しくなっている。その中で、今後の日米関係をどう進めるべきなのか。
同時に、米国に次ぐ巨大市場である中国も、レアアースや重要鉱物の輸出規制を武器に経済的威圧を実施し、日本にも影響が及んでいる。
日本はこのような新しい通商環境の中で、どこまで「地経学リスク」を取り、日本企業はいかに対処していくのかを考えます。

14:00-14:25 **A1-5** **実行委員プレゼンテーション**

人的デューデリ/スクリーニングの法的実務

TMI 総合法律事務所
パートナー弁護士 阿部 洸三氏、アソシエイト弁護士 伊藤 憲昭氏ほか

14:35-15:00 **A1-6** **ゲストプレゼンテーション**

サイバー空間の脅威と経済安全保障

(一財)日本サイバー犯罪対策センター(JC3) 業務執行理事 櫻澤 健一氏

15:15-16:15 **A1-7** **セッション A**

グローバルサプライチェーン強靱化のために ~米中両国の経済的威圧と企業の対処~

ゲスト
(公財)国際文化会館 地経学研究所 客員研究員 田上 英樹氏

ゲスト
(株)FRONTEO 経済安全保障室コンサルティングチーム プロダクト&サービス統括/チーフアナリスト 博士(法学) 今村 文彦氏

ゲスト
(株)電通総研 経済安全保障研究センター 副センター長 伊藤 隆氏

モデレーター
TMI 総合法律事務所 パートナー弁護士 防衛・経済安全保障 プラクティスグループ 学習院大学法学部非常勤講師 上野 一英氏

モデレーター
ニュートン・コンサルティング(株) 代表取締役社長 副島 一也氏

経済合理性と相反する経済安保リスク制御への取り組みは、早い段階での経営判断が奏功します。一方、事業部門を統率する経営者自身の「情報感度」をどのように磨いていくのかが難しい課題です。コンプライアンスとリスクマネジメントの考え方の違いをはじめ、レアメタル等の問題などを事例として、①備蓄、②代替ルート、③省資源・リサイクル、④代替開発の調査・検証の必要性とともに、速やかな対処が求められるサプライチェーン強靱化に向けた現実的な方策を議論します。

16:30-16:55 **A1-8** **実行委員プレゼンテーション**

地政学にみるデジタルサプライチェーンの新潮流

ニュートン・コンサルティング(株) 執行役員 兼 CISO プリンシパルコンサルタント 内海 良氏

【2日目】10月1日(水)

10:30-11:30 **A2-1** **セッション B**

経済インテリジェンスおよび情報の共有と保全

ゲスト
経済産業省 貿易経済安全保障局 経済安全保障政策課長 杉江 一浩氏

ゲスト
警察庁 警備局 外事情報部 外事課 経済安全保障室長 藤森 敬子氏

ゲスト
アマゾン ウェブ サービス ジャパン(同) 執行役員 パブリックセクター技術統括本部長 瀧澤 与一氏

ゲスト
(株)電通総研 経済安全保障研究センター 副センター長 伊藤 隆氏

モデレーター
(公財)公共政策調査会 理事 研究センター長 板橋 功氏

ゲスト
三菱電機(株) リスクマネジメント・経済安保戦略部 Chief Expert 新領域リスク・経済安全保障副統括 上野 麻子氏

地政学的リスクが高まるなか、政府当局と連携して脅威・リスクを分析する「経済インテリジェンス」機能の強化が求められています。その上で、個社や産業分野別、さらにはサプライチェーン別など、日本企業としてどう対応すべきか、官民での情報共有と意見交換が今まで以上に重要となっています。
一方、技術流出をもたらす情報窃取への対策や知的財産管理など、不可欠となる情報保全の具体策について、当局者を変えて最適解を導き出します。

11:45-12:10 **A2-2** **ゲストプレゼンテーション**

経済安全保障の確保に向けて ~不正活動に巻き込まれないために~

公安調査庁 調査第二部第一課 国際調査企画官 森永 隆雄氏

12:30-13:15 **A2-3** **セッション C**

研究セキュリティ・インテグリティの最前線 ~企業と研究機関のイノベーションのジレンマ~

ゲスト
内閣府 科学技術・イノベーション推進事務局 参事官 (研究環境担当、大学改革・ファンド室担当) 錦 泰司氏

ゲスト
PwC コンサルティング(同) 執行役員 Technology Laboratory 所長 三治 信一朗氏

モデレーター
(株)FRONTEO 経済安全保障室コンサルティングチーム プロダクト&サービス統括/チーフアナリスト 博士(法学) 今村 文彦氏

モデレーター
TMI 総合法律事務所 パートナー 弁護士 防衛・経済安全保障 プラクティスグループ共同代表 理化学研究所 理事長特別補佐 境田 正樹氏

経済安保上の要素である研究開発分野の国際競争力のためには、企業・大学・研究機関の共同研究が欠かせません。しかし、お互いの意図のずれや情報管理のガバナンスの仕組みが異なる中での研究セキュリティ・インテグリティの確保は様々な悩みや実務上の困難を伴うことも多く、成功の阻害要因にもなりかねません。
それぞれの立場の違いから懸念される停滞を防ぎ、適切な人的クリアランスや機微技術管理を行い、研究セキュリティ・インテグリティを実行的に確保するためにはどうすべきか。実務を踏まえた課題解決の道筋を探ります。

13:30-13:55 **A2-4** **実行委員プレゼンテーション**

研究セキュリティの社会実装に向けて：データ活用の課題と展望

(株)FRONTEO 経済安全保障室 研究開発部長 久光 徹氏

14:10-15:10 **A2-5** **セッション D**

能動的サイバー防御と官民連携~企業などに今、求められること~

ゲスト
内閣官房 国家サイバー統括室 内閣サイバー官 飯田 陽一氏

ゲスト
NTT(株) グループCISO 横浜 信一氏

ゲスト
日本マイクロソフト(株) 執行役員 政策渉外・法務本部長 大島 葉子氏

ゲスト
TMI 総合法律事務所 パートナー 弁護士 防衛・経済安全保障プラクティスグループ共同代表 慶應義塾大学大学院 政策・メディア研究科 特任教授 白石 和泰氏

モデレーター
(公財)公共政策調査会 理事 研究センター長 板橋 功氏

サイバー攻撃は巧妙化の一途をたどるとともに地政学的なリスクとも絡み合った複合的な脅威となっている状況を受け、わが国でもアクティブ・サイバー・ディフェンス(能動的サイバー防御)を可能とする法律(ACD法)が本年5月に成立しました。この法律でも規定化されているとおり、サイバーセキュリティ確保のためには民間企業の積極的な関与が不可欠です。
本セッションでは、先行する米国の事例を参考にしながら、ACD法を掘り下げつつ日本の政府、企業、研究機関に期待される役割やメリットおよび今後の課題について議論します。

15:30-16:30 **A2-6** **クロージングセッション**

新たな国際秩序における企業の挑戦

ゲスト
経済産業省 貿易経済安全保障局長 成田 達治氏

ゲスト
(独)日本貿易振興機構(JETRO) 理事長 石黒 憲彦氏

ゲスト
(一社)日本経済団体連合会 常務理事 原 一郎氏

ゲスト
エコノセック・ジャパン実行委員会 副委員長 東京大学 公共政策大学院 教授 (公財)国際文化会館 地経学研究所長 鈴木 一人氏

モデレーター
エコノセック・ジャパン 実行委員会 委員長 明星大学 経営学部 教授 細川 昌彦氏

今までの国際秩序が大きく変化する中で、経済安保は政府の重要な政策課題であるとともに、企業経営にとっても不可避の問題となっています。規模の大小にかかわらず、すでに明日からの喫緊の課題として取り組む経営者がいる一方、未だ普及啓発の必要な企業が少なからずあります。
本セッションでは経済安保の政策責任者である経済産業省の成田局長、経営者の意見を代表する経団連の原常務、そして企業を支援するJETROの責任者である石黒理事長をお迎えして、現在のわが国を取り巻く情勢を含め、米中をめぐるトピックを中心に、経営に資する大局的な指針を示唆します。

出展者プレゼンテーション(B・C・D会場)

聴講には、公式ホームページからの事前申し込みが必要です

【1日目】9月30日(火)

10:30-10:55 **B1-1** **CTIソリューションで細かく日本を標的とするハッカーグループ S2W**

10:40-11:05 **C1-1** **技術流出の防止に向けて 警察庁外事課**

11:00-11:25 **D1-1** **企業へのデータドリブン経済安全保障の導入 株式会社 FRONTEO**

11:05-11:30 **B1-2** **海洋分野の経済安全保障に関する許認可対応 行政書士法人 メイガス国際法務事務所**

11:15-11:40 **C1-2** **国産ブロックチェーン Japan Open Chainのご紹介 Japan Open Chain**

11:35-12:35 **D1-2** **技術流出対策と人権 × 内部不正とは 弁護士法人レオユニテッド銀座法律事務所/ Fortis Intelligence Advisory 株式会社**

11:40-12:05 **B1-3** **領域横断作戦：サイバー・認知脅威への対策 株式会社 コンステラセキュリティジャパン**

11:50-12:15 **C1-3** **【経済安保】AI× ニュースで守る企業価値 三菱 UFJ 信託銀行株式会社**

12:15-12:40 **B1-4** **経済安保時代のセキュリティ対策の在り方 株式会社 ファイブドライブ**

12:25-12:50 **C1-4** **地政学的観点から見たサイバー脅威の核心 Google Cloud**

12:45-13:10 **D1-3** **事例で見る対策が"ある"のに侵入される理由 株式会社 プロードバンドセキュリティ**

12:50-13:15 **B1-5** **経済安保を支えるサイバーインテリジェンス 株式会社 マキナレコード**

13:00-13:25 **C1-5** **変化に強い制裁スクリーニング対策とは? LexisNexis Risk Solutions**

13:20-13:45 **D1-4** **ハードウェアでインフラセキュリティの強化 セイコーソリューションズ株式会社**

13:25-13:50 **B1-6** **企業の経済安全保障に不可欠な現場の強靱化 株式会社 レイヤーズ・コンサルティング**

13:35-14:00 **C1-6** **Web3.0 で新たなセキュリティ ジーシーシー株式会社**

13:55-14:20 **D1-5** **経済安保における OSINT 活用の要諦と事例 Babel Street Rosette 株式会社**

14:00-14:25 **B1-7** **強制労働 / 環境 / 輸出規制最新リスク管理手法 Sayari Labs, Inc.**

14:10-14:35 **C1-7** **機能で選ばれる国産クラウドを目指して さくらインターネット株式会社**

14:30-14:55 **D1-6** **不確実な国際情勢に対する感度と意識の向上 ダウ・ジョーンズ・ジャパン**

14:35-15:00 **B1-8** **手土産転職と産業スパイ 日本ブルーポイント株式会社**

14:45-15:10 **C1-8** **事例に学ぶ脅威インテリジェンス活用の勘所 Google Cloud**

15:05-15:30 **D1-7** **技術流出を防ぐための情報保護と持出し対策 株式会社 インテリジェントウェイブ**

15:10-15:35 **B1-9** **戦略的インテリジェンスによる経済安全保障 Strider Technologies**

15:20-15:45 **C1-9** **新たな複合的脅威と OSINT 技法の新潮流 株式会社 Sola.com**

15:45-16:10 **B1-10** **国産生成 AI で切り拓く新たな価値創造 株式会社 Preferred Networks**

15:55-16:20 **C1-10** **最新 AI を利用したサイバー事案と対策 チェック・ポイント・ソフトウェア・テクノロジー株式会社**

16:25-16:50 **D1-8** **経済安保を支えるサプライチェーン脅威分析 日鉄ソリューションズ株式会社**

16:20-16:45 **B1-11** **AI 時代のグローバル管理プラットフォーム トムソン・ロイター株式会社**

16:30-16:55 **C1-11** **経済安全保障と経済制裁対応の実務構築 ムーディーズ・ジャパン**

※プログラムおよび登壇者は予告なく変更となる場合があります。

※【来場登録所は 4F 展示ホールBのみ】です。メインカンファレンス聴講の方も、4F で受付を完了してからお越しください。

※メインカンファレンスと出展者プレゼンテーションは【会場が別フロア】となります。お時間に余裕をもってご来場ください。

※当日は【各カンファレンス開始の5分前】までに会場へお越しください。5分前までにお越しにならない場合はキャンセルとなり、当日聴講希望者を優先してご案内しますので、あらかじめご了承ください。

【2日目】10月1日(水)

10:30-10:55 **B2-1** **「真偽」では測れない 情報社会の新リスク 株式会社 Japan Nexus Intelligence**

10:40-11:05 **C2-1** **安全 × 利便 次世代入口セキュリティの紹介 ナスクインターナショナル株式会社**

11:00-11:25 **D2-1** **サイバー訓練システム SimSpace 製品紹介 北村エコノミックセキュリティ合同会社**

11:05-11:30 **B2-2** **分散コンピューティングによる強固なデータ主権と保護 Casley Deep Innovations 株式会社**

11:15-11:40 **C2-2** **Web3.0 で新たなセキュリティ ジーシーシー株式会社**

11:35-12:00 **D2-2** **人的デューデリ/スクリーニングの法的実務 TMI 総合法律事務所**

11:40-12:05 **B2-3** **狙われる日本：メール攻撃の今を知る・防ぐ ジュビターテクノロジー株式会社**

11:50-12:15 **C2-3** **「信用できる人」を、技術で見抜けるか? Digital Platformer 株式会社**

12:10-12:35 **D2-3** **セキュリティクリアランス法制のデータ消去 日東ホルカム株式会社**

12:15-12:40 **B2-4** **実践的なサプライチェーンのセキュリティリスク評価方法 SecurityScorecard 株式会社**

12:25-12:50 **C2-4** **機密コンピューティングが拓く経済安全保障 株式会社 Acompany**

12:45-13:10 **D2-4** **OT セキュリティ / 資産可視化とリスク管理 Claroty**

12:50-13:50 **B2-5** **国産プロダクトで実現するセキュリティ対策 株式会社 Blue Planet-works/ デジタルアーツ株式会社**

13:00-13:25 **C2-5** **経済安保に効く脅威インテリジェンス Helios Design 合同会社 / SOCRadar**

13:20-13:45 **D2-5** **サイバー攻撃発生時の全社横断対応実践例 デロイト トーマツ ファイナンシャルアドバイザー合同会社**

13:35-14:00 **C2-6** **セキュリティ・クリアランスと重要物管理 デジタルテクノロジー株式会社**

13:55-14:20 **D2-6** **生成 AI を活用したシステムリスク診断 日本電気株式会社**

14:00-14:25 **B2-6** **不正アクセスを防ぐ! YubiKey × YubiOn による認証強化 SCSK 株式会社 / Yubico / ソフト技研**

14:10-14:35 **C2-7** **激変する外部環境への SC シミュレーション 株式会社クニエ / 株式会社みずほ銀行 / 損害保険ジャパン株式会社 / SOMPO リスクマネジメント株式会社**

14:30-14:55 **D2-7** **インテリジェンスの活用による経済安保対策 株式会社 KPMG Forensic & Risk Advisory**

14:35-15:00 **B2-7** **日米欧官民共通インテリジェンスによる対話 Sayari Labs, Inc.**

14:45-15:10 **C2-8** **脅威インテリジェンスで「知彼知己」 TeamT5 株式会社**

15:05-15:30 **D2-8** **脱パスワードで安全・便利な認証を実現 テクマトリックス株式会社**

15:10-15:35 **B2-8** **実践的演習で差がつく OT サイバー防衛力 株式会社 トインクス**

15:20-15:45 **C2-9** **能動的サイバー防御に暗号資産分析のなぜ? チェイナリシスジャパン株式会社**

15:40-16:05 **D2-9** **先端技術流出を防ぐ暗号化の最新アプローチ 株式会社 データクレス**

15:45-16:10 **B2-9** **純国産技術! 異次元セキュリティプロテクト 株式会社 ZenmuTech/株式会社ロジック・アンド・デザイン/イニシャル・ポイント株式会社**

15:55-16:20 **C2-10** **激動する世界情勢とAFPの取材 AFP 通信社・時事通信社**

16:15-16:40 **D2-10** **技術流出防止セミナー 公益財団法人東京都中小企業振興公社・東京都知的財産総合センター**

16:20-16:45 **B2-10** **ソーシャルメディア・サイバー防衛を日本に 日本サイバーディフェンス株式会社**